

## 「若い世代のための地球環境問題ワークショップ等\*」 応募申請書

(\*講義、セミナー、ワークショップ等)

申請日：2025 年 10 月 15 日	
ワークショップ等開催日（期間）：2026 年 4 月 1 日 ～ 2027 年 3 月 31 日	
<b>応募企画の名称：</b> 高校生のための生物多様性探究ワークショップ	
<b>ワークショップ等の開催を応募する団体の名称：</b> 神奈川県立〇〇高等学校  団体 URL： <a href="https://www.marumaru-hs.jp">https://www.marumaru-hs.jp</a>	責任者名（応募者と違う場合は職位記入）  <div style="text-align: right;">河守 里子 印</div> 職位：校長
<b>1 代表応募者</b> （高校生が応募する場合には監督者名も記入） 氏名：旭 太郎 年齢：38 歳 職位：理科教諭 監督者名： 年齢： 職位：	
<b>2 連絡先</b> 住所：神奈川県藤沢市〇〇町 1-2-3 電話番号：0466-123-4567 代表者の e-mail アドレス： <a href="mailto:asahi.taro@marumaru-hs.jp">asahi.taro@marumaru-hs.jp</a> 監督者の e-mail アドレス：	
<b>3 応募企画の概要</b> <b>3.1 応募する団体について</b> ・応募する団体（学校、グループ、会合等）の概要と活動内容を具体的に記述してください。活動内容が確認できる Web サイト、SNS アカウント、会誌等の掲載媒体がある場合は、ご記載ください。応募する団体が学校の場合は、活動内容を記述する必要はありません。 ・近年注力している地球環境問題に関する活動や、その成果があれば記述してください。 神奈川県立〇〇高等学校は、環境教育に力を入れている県立高校であり、地域との連携を重視した教育活動を展開しています。	
<b>3.2 応募の背景と目的・目標</b> ・ワークショップ等開催の背景となる具体的な状況や課題を記述してください。 高校生が生物多様性の重要性を体験的に学ぶ機会は限られており、環境意識の向上や探究的な学びへの関心を育むための継続的な教育活動の機会が必要です。特に、地域の自然環境に対する理解と保全意識を高める教育の場が不足しています。 ・ワークショップ等開催の目的と目標を明確に記述してください。 本ワークショップでは、ブループラネット賞受賞者の生態系保全に関する研究を参考に、学校周辺の自然環境の観察と記録を通じて、生物多様性の理解を深めるとともに、科学的な探究力と地域への関心を育てることを目指します。1 年間を通じて、継続的な学習と成果の蓄積を図ります。	

- ・ワークショップ等開催によって期待される具体的な成果を記述してください。

生徒が主体的に調査・分析・発表を行い、報告書として成果をまとめることで、科学的思考力と表現力を高めるとともに、ブループラネット賞受賞者からのコメントを得ることで学びの質を向上させます。また、学校内外での成果発表を通じて、地域社会への波及効果も期待されます。

### 3.3 ワークショップ等の様式

講義形式での専門家による説明、フィールドワーク形式での観察活動、ワークショップ形式でのグループ討論、発表会形式での成果共有を組み合わせ実施します。高校生が主体的に自然と向き合い、学びを深める構成とします。

### 3.4 ワークショップの実施方法・内容

- ・ワークショップ等の企画対象分野を明確に記述してください。

生物多様性、生態系保全、環境教育

- ・ワークショップ等に参加する対象者（学年、年齢層）について記述してください。

高校 1～3 年生（15～18 歳）

- ・ワークショップ等の企画内容を具体的に記述してください。

専門家による講義、学校周辺の自然観察、グループによる生物記録とまとめ、成果発表会

### 3.5 ワークショップ等の開催計画

- ・ワークショップ等の開催日時（長期にわたる場合は開催期間）と開催場所を記述してください。

2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日 神奈川県立〇〇高等学校および近隣の自然公園

- ・ワークショップ等への参加予定者数を記述してください。

30 名

- ・ワークショップ等を開催するまでのスケジュールを具体的に記述してください。

2026 年 4 月：事前学習開始、2026 年 6 月：自然観察と調査活動、2026 年 9 月：中間発表、  
2026 年 12 月：成果整理、2027 年 3 月：最終発表と報告書提出

### 3.6 旭硝子財団への要望

- ・ワークショップ等開催にあたり、旭硝子財団へ要望があれば記述してください。

生物多様性分野の専門家の派遣、調査用資料の提供、成果発表への講評を希望します。

### 3.7 講評の要否

・ワークショップ等で実施される調査や研究に基づく成果の発表が複数ある場合、発表内容の講評を希望するかどうか○を記入してください。講評は、旭硝子財団の環境問題の有識者、財団が依頼する外部の有識者が行います。

講評を 希望する（○） 希望しない（ ）

## 4. その他

- ・上記に加え、ワークショップ等の内容をより明確にするために、写真や図表などを添付してもかまいません。

- ・応募書類は、締切日までに指定の方法で提出してください。
- ・応募者に関する情報は、ワークショップ等の運営目的にのみ使用させていただきます。
- ・応募者への連絡は、e-mail で行わせていただきます。
- ・いただいたご応募内容に基づき、ワークショップ等の開催を実施する団体を選考させていただきます。